

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和7年3月31日

(事業所名)

児童発達支援・放課後等デイサービスRaphael

保護者等数(児童数)37名(回収数)34名(回答割合)91.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	34	0	0	—	・児童受入人数「10人/日」を遵守しています。又、開業以降「1日」も超過した開所日はございません。 ・指導訓練室の面積は法令基準の「約2倍」です。 【法令基準(指導訓練室)】 ・4㎡/1人×10人＝「40㎡」 【Raphael(指導訓練室)】79.7㎡ ※洗面台や固定設置物等を除く有効面積です。 [相談室]6.3㎡[事務室]5㎡[洗面所]4箇所[便所]2箇所[流し台]1箇所 【東京都の平均(定員10名)】 ・「45㎡～50㎡」前後
	②	職員の配置数や専門性は適切である	34	0	0	—	1. 弊社では、健全な運営を図る為、外部監査者として、専門家「行政書士事務所(行政書士)」と顧問契約を締結しています。 ※職員の保有資格や配置につきましては、行政書士がリーガルチェックを行っています。 2. 弊所は無資格の職員は不在です。 「臨床心理士、公認心理士、言語聴覚士、作業療法士、教員資格保有者、保育士」等が在籍しています。 3. 配置人数につきましては、開所以来1度も法令基準の配置人数「児童10名に対して3名の職員配置」以下となった開所日はありません。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	33	1	0	—	弊所は東京都の許認可施設でございます。その為、東京都の現地調査を実施済みでございます。今後、施設内等の間取り変更や改装を行う場合は、ご利用者様に周知と共に東京都に届出致します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	34	0	0	—	・保護者様と対面で面談後、個別支援計画の作成を行っています。又、個別支援計画の始期日から6ヶ月以内に全職員参加で個別新計画に対するモニタリング結果を作成後、保護者様に報告及び次回の個別支援計画に向けたアセスメントを行っています。 ・個別支援計画につきましては、療育支援のガイドラインに基づき、(1)「健康、生活」(2)「運動、感覚」(3)「認知、行動」(4)「言語、コミュニケーション」(5)「人間関係、社会性」が含まれた個別支援計画書を作成しています。又、定期的なモニタリングだけでなく、認知アセスメント(デジタル認知テスト)等の測定結果も併せて個別支援計画の判断としています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	34	0	0	—	『1』認知アセスメント『根拠ある療育支援』 ・世界標準認知テストWISCIVと相関性のある『デジタル認知測定機能』を導入しています。 ・「お子様1人ひとり」毎月『認知測定』認知アセスメントを実施しています。 ・毎月の『認知測定結果(発達数値データ)』を基に「お子様1人ひとり」の「長所/短所(得意/不得意)」を認知しています。 『測定項目 & 療育プログラム(下記領域カテゴリ①～④×各10項目以上＝120項目以上の療育プログラム+下記『2』Social Skill Training)』 [左脳領域(言語領域)]①語彙(量)/②語彙(質)/③分類/④文法 [右脳領域(感覚領域)]①数/②2次元把握/③3次元把握/④身体協応 [前頭前野領域(認知&運動領域)]①抑制/②ワーキングメモリ/③非運動性注意/④運動性注意 『2』Social Skill Training『共生社会との繋がりがあ る多種多様のREAL体験を実施』 『3』自立学習支援『学習課題(宿題/個別課題)』

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	31	3	0	—	毎月「日曜(学校休校日)」共生社会への参加を目的とした屋外活動(地域コミュニティ)等の参加を通じて、障害のない子供達と間接的に係る活動機会を設けています。[https://www.raphael.link/topics]
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34	0	0	—	御入会前に親御様参加型の体験会(ご利用説明)を行い、契約締結前に事前説明を行っています。又、利用者負担等については、契約書に明記するだけでなく、口頭説明を行った後に署名と押印をいただいています。又、実費負担が発生する場合、費用発生前に「ご利用者様専用マイページ(施設連絡ツール)」で全利用者様への案内通知(既読/未読の機能付き)及び常時閲覧可能な「ご利用者様専用の活動記録」にて公表しています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	34	0	0	—	「保護者様専用マイページの連絡ツール」「利用日のサービス提供記録簿」「ご送迎時」等での相談援助に留まらず、保護者様と対面方法で「年2回以上のアセスメント(個別面談)」を実施することで、「お子様1人ひとり」の情報共有を行っています。 ・弊所では、全スタッフが共通認識をもてる環境づくりとして、アナログ管理を削減し、デジタル管理システム(情報等の一元管理)を導入しております。又、施設内に8台(タブレット4台、スマホ4台)を完備している為、全スタッフが最新の情報をリアルタイムで常時閲覧可能な状態でございます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	34	0	0	—	上記⑧と同様、適時ご対応をさせていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	10	19	5	【どちらともいえない】 ・分かりません(10名) ※個人的には保護者会はあると良いと思いますが、色々考え方もあるので何とも言えません。 【いいえ(4名)】 ・なくて問題なし 【その他(1名)】 ・要望があれば開催等の対応をされる文面にて確認済	父母の会等の開催につきましては、弊所と保護者様だけでなく、保護者様同士が関わる為、保護者様(全体)の過半数以上の方より開催のご意向を承り次第、開催を検討させていただきます。 アセスメント実施時(全保護者様が対象)、「約9割」以上の保護者様より、定期的なアセスメント来所に加えて、学校行事、保護者会、役員会等がある為、重要事項の説明会ではない場合、これ以上の行事を望まれている意見をいただいている状況です。但し、個別の保護者様支援につきましては、継続して適時ご対応をさせていただきたく存じております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	34	0	0	—	上記⑧と同様、継続して全職員が状況を把握できる環境を維持すると共に、迅速なご対応をさせていただきたく存じております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	34	0	0	—	上記⑧と同様、継続して利用者様専用マイページやサービス提供記録簿等を活用して最新の情報等を伝達できるように努めていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価結果を子どもや保護者に対して発信している	34	0	0	【はい(20名以上)】 ・サービス提供記録簿にとっても細かく子供の様子を記載して頂けるとありがたいです。(特に発言内容)	今後も継続して利用者様専用マイページ、ホームページへの公表だけでなく、皆様にリアルタイムで周知させていただきたく存じています。又、ご利用者様毎へのご案内通知(送受信)の既読と未読設定のシステム導入しています。
非常時等	⑭	個人情報に十分注意している	34	0	0	—	ご利用者様専用マイページ等のID・PW設定に留まらず、個人情報の漏洩防止の為、業務中の個人携帯電話の使用は禁止しています。又、(保護者様と全職員が常時閲覧の連絡ツールが完備されている環境下)職員とお子様は、支援の提供を介した専門的な職務上の関係であることを自覚すると共に関係性や距離の取り方などは、当然それらを踏まえた対応とするものであることから、個人的なメールやSNSのやりとりは、不適切かつ不必要な繋がりとなるだけでなく、個人情報の漏洩に繋がる可能性がある為、従業員とご利用者様との個人携帯電話でのやりとり、特にSNSは禁止しています。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	34	0	0	—	専門家(行政書士)監修の下、社内研修を実施しています。又、ご利用者様専用マイページ及びご利用者様にメール通知を行っています。(送受信通知システムにて通知者様全員の既読をご確認させていただきました。)弊社の各指針につきましては、行政書士によるリーガルチェック後、ご利用者様専用マイページの活動記録とホームページに公表しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
サ の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	32	2	0	—	お子様に楽しく防災及び避難訓練等にご参加をいただく為、防災訓練に関するイベント活動を定期的に実施しています。活動内容につきましては、ご利用者様専用マイページ(活動記録)にて、当日の実施内容等を公開しています。又、ご利用者様全員に活動告知メール通知をさせていただいています。(送受信確認システムにて既読確認済です)
	⑭	子どもは通所を楽しみにしている	28	6	0	【どちらともいえない(複数)】 平日の登所は、難しい状況ですが、イベントに参加して社会体験を沢山ができるのが楽しいようです。	引き続き、お子様1人ひとりのお気持ちに寄り添い、お子様の意思を尊重しつつ、「独自性(才能)」を最大限に引き出す支援をさせていただきたく存じております。又、共生社会の実現に向けた後方支援「将来の自立と社会参加を目指す」為、継続してグローバルなイベント活動やREAL職業体験等を通じて、お子様の多様性や将来の可能性を広げる支援活動を行います。
満 足 度		⑮ 事業所の支援に満足している	34	0	0	—	現状維持に留まらず、常に向上心をもち、ご利用者様にとって最善の支援を目指してご対応をさせていただきたく存じております。最善の支援を実現させる為、下記理念を基にサポートをさせていただきます。 【法人理念】 (1) 子供の最善の利益を保障する ・「安全・安心」できる「時間・空間」を提供する ・本人の意思を尊重し、「独自性(才能)」を最大限に引き出す ・共生社会の実現に向けた後方支援「将来の自立と社会参加を目指す」 (2) 保護者支援を保障する ・療育についての悩み等に対する相談「個別支援計画の提案」 ・保護者が「子供に向き合うゆとり」を提供する「学校、病院等と密に連携を図り保護者の時間を確保」 ・保護者との「信頼関係」を構築する「保護者の気持ちに寄り添って後方支援(公正誠実な行動・対応)」 (3) 従業員の快適な職場を保障する ・「明るく・楽しく・元氣よく」できる職場環境を提供する ・いつも「感謝」の気持ちを持ち続けます ・職場環境のマンネリ化を防止します「常にイノベーションを意識します」 【事業所理念～独立自尊～】 単に一時期、身を置くだけの通過点の施設ではございません。その目的は『共生社会の実現に向けた後方支援』です。それは、“お子様1人ひとり”の『独立自尊～心身の独立を全うし、自他の尊厳や品格を守り、何事も自分の判断や責任のもとに行うこと～』を育むことです。そして、療育支援者としての自覚をもった言動で支援を行い、保護者様に支援を行った事実を起承転結に記録提供することで、療育支援の是非を具体的に明らかにしていきます。

※本保護者様の事業所評価につきましては、『全保護者様と対面での面談時に直筆でアンケート記入』をいただいた結果でございます。